



8月11日からの内容です

人口 209,144人 男 97,509人  
 (前月比+31) 女 111,635人  
 世帯数 94,578世帯 (前月比+76)  
 (平成20年7月1日現在)

「ちあふる・にし」子育て講座「ベビービクス

日時 9月5日(金)午前10時30分～11時10分。  
 対象 1歳2カ月までの乳幼児とその保護者(託児なし)。  
 定員・費用 親子20組。無料。  
 申込 8月20日(水)午前9時から直接来館か電話で。先着順。

申込先・詳細 西区保育・子育て支援センター「ちあふる・にし」(二十四軒3-5) TEL(613)7882

西健康づくりセンター 体験型健康講座

内容 「肥満改善とメタボ予防」をテーマに、体操や講話が。日時 8月29日、9月12日、26日、10月10日の金曜。いず

れも午後3時30分～5時。全4回。

対象 メタボリック症候群の予防・改善に関心のある方。  
 定員・費用 15人。千500円(食費含む)。  
 申込 8月22日(金)までに電話か直接来館、Eメールで。多数時抽選。

申込先・詳細 西健康づくりセンター(八軒1西1) TEL(618)8700、Eメール healthy@sapporo-hpc.com

山の手図書館から

①絵本の読み聞かせ会

日時 8月19日、26日、9月2日、9日の火曜。いずれも午後3時～3時30分。  
 ②たのしいおはなし会

日時・内容 8月16日(土)午後2時～2時20分「おむすびころりん」か。  
 ③小学生のためのおはなし会

日時・内容 8月16日(土)午後2時30分～3時「夏休みスペシャル(おはなしかごキヤンプ場へようこそ)」。

④子ども映画会

日時・内容 8月14日(木)「王様ライオンとカエル」か、28日(木)「ロビンフッドの冒険」か。共に午後3時30分～4時。

住民集団健康診査

お近くの地区会館などで実施していた地区健康相談は、本年度より「住民集団健康診査」に変わりました。申し込みは不要ですので、直接会場までお越しください。

なお、指定医療機関での健康診査(国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者が対象)では、胸部X線検査は実施されませんので、ご希望の方は本健康診査をご利用ください。

内容・対象・費用

種類	対象	内容・費用
健康診査(※1)	(特定健康診査) 40歳～74歳の国民健康保険に加入の市民	問診・身体計測・血圧・血液・尿検査など(600円) ※一定の条件に該当の場合、貧血検査(無料)、心電図(200円)、眼底検査(200円)も行います。
	後期高齢者医療制度に加入の市民	問診・身体計測・血圧・血液・尿検査など(400円)
	非課税世帯の方・生活保護世帯の方は上記の年齢区分に従い、同様の健診を実施。費用減免制度あり。	
胸部X線検査	40歳以上の市民	胸部X線検査(無料) ※一定の条件に該当の場合、喀痰(かたん)検査(400円)も行います(※2)。
肝炎ウイルス検査	市民(年齢制限なし)	B・C型肝炎ウイルス検査(無料)
健康相談	15歳～39歳の市民	健康相談・血圧・尿検査(無料)

※1 被保険者証と受診券を持参(生活保護世帯の方は生活保護受給証明書を持参)。  
 ※2 70歳以上の方は年齢の分かるものを、65歳～69歳で後期高齢者医療制度に加入の方および非課税の方は健康診査の受診券または被保険者証を、生活保護世帯の方は生活保護受給証明書を持参。費用減免制度あり。

日時・会場

月日	時間	会場
8月21日(木)	午前9時30分～11時	西町会館(西町南9)
	午後1時30分～3時	市営住宅発寒集会所(発寒12-5)
8月26日(火)	午後1時30分～3時	八軒福祉センター(八軒3西1)
9月1日(月)	午前9時30分～11時	昭和会館(西野6-3)
	午後1時30分～3時	西野地区センター(西野4-2)

詳細 西保健センター TEL621-4241

『人力車無料試乗会』中止のお知らせ

広報さつぽろ7月号「西区からののお知らせ(西区6ページ)」に掲載した人力車無料試乗会は、事情により中止となりましたのでお知らせします。

詳細は農試公園(Tel615-3680)へお問い合わせください。

ヒグマに注意

札幌周辺の山にはヒグマが生息しています。事故を未然に防ぐため、次のことに注意してください。



ヒグマに遭わないために

- ・新聞、テレビ、市のホームページなどのヒグマ出没情報に注意する。
- ・ヒグマの活動が活発な早朝や夕方の入山は避ける。
- ・単独行動は控え、数人のグループで行動する。
- ・ヒグマのふんや足跡が見つかった場所は、ヒグマの行動範囲であるため、すぐに引き返す。
- ・しゃべりながら歩く、鈴を付ける、手をたたくなど、音を出して人の存在をヒグマに知らせる。
- ・食べ物やごみは捨てずに持ち帰る。

もしヒグマに遭遇したら

- ・決して走って逃げない。落ち着いて静かに立ち去る。
- ・ヒグマが近づいてきたら目をにらみ、視線をそらさずゆっくりと後退する。
- ・ヒグマを見つけたら絶対に近づかない。必ず母グマがそばにいます。

詳細 西区総務企画課地域安全担当 TEL641-2400内線219・220